



田鶴小学校学校通信

夢・挑戦

令和四年七月四日
第四号
「文責」梅本知江

開校記念日 ～百二十周年を迎えて～

六月二十三日は、田鶴小学校の開校記念日です。特に本年度は、百二十周年を迎える節目の年です。そこで、開校記念日にあたり、全校集会で、今と昔の様子を写真で比べながら、田鶴小学校の歴史を振り返りました。



険しい山越えの通学路



昔の授業の様子

この百二十年間、たくさんの子供達がこの田鶴小学校で勉強し、卒業しました。今の豊かな生活は、多くの卒業生が社会のため、人のためにがんばってきてくれたおかげです。子供達には、「多くの卒業生が築いてくれた田鶴小学校の歴史と伝統に自信と誇りをもってほしい。そして、しっかりとその伝統を受け継ぎ、自分の目標に向かって、一生懸命勉強して、これからの未来をつくってほしい。」と伝えました。

観劇 ～おはなしレストラン～

七月一日(金)、劇団たんぼぼさんによる「おはなしレストラン」の劇を観ました。観劇の前には低学年・高学年に分かれてのワークショップも行われ、「大きなかぶ」の一場面をみんなで動作化しました。「うんとこしょ、どっこいしょ。」と、みんなで声を合せていると、どんどん観劇への期待が膨らんでいきました。本番の劇は、期待通りの楽しさで、あっという間に時間が過ぎました。劇終了後は、早速「次は『三匹のこぶた』をお願いします。」と、「おはなしレストラン」のメニューを注文している子供達もいました。劇団たんぼぼさん、楽しい時間をありがとうございました。



水泳、がんばっています

六月二十日(月)、プール開きを行いました。トップを切って入水したのは一年生。「わにさんになって、さうと水の中を進みましょう。」のかけ声に、二十匹のわに達が静かに水の中を進んでいました。



水泳学習では、低学年では「水遊び」を中心に水に慣れるということを中心として、中学年では「浮く、泳ぐ運動」を、小学高学年では「クロールや平泳ぎの初歩的な泳ぎができることをねらいとしています。そして、高学年で、これまでの経験を活かしてクロール、平泳ぎの泳法で四十メートル以上を泳げるようになることを目指しています。子供達は、自分の水泳の目標に向かって、暑さに負けず、がんばっています。

自然教室に行ってきました

六月二十八日(火)～二十九日

(水)、五年生は、和歌山県白崎青少年の家に「泊二日の自然教室」に行ってきました。

子供達は、「とにかく楽しもう！」というエネルギーに溢れ、フィールドサーチ、野外炊飯、キャンプファイヤー等の活動に意欲的に取り組んでいました。そして、目標である「共同生活をする」ことで、きまりや責任の大切さを学ぶ、「協力し、助け合うこと」によって、物事をやりとげる喜びを味わう」を達成することができました。



おいしくできるかな



最高の笑顔で

遊具を設置しました

池下スマ子氏よりいただいたご寄付でボルダリング遊具を設置しました。安全に気をつけながら、楽しく遊んでほしいと思います。

